11　エレクトリカル

変更概要…… 11 － 2
ライティング …… 11 － 2
準備品…… 11 － 2
部品配置図 …… 11 － 3
フォグランプ …… 11 － 4
光軸調整（上下方向） …… 11 － 4
フォグランプ ASSY …… 11 － 5
脱着構成図 …… 11 － 5
フォグランプ ASSY 取りはずし …… 11 － 6
フォグランプ ASSY 取り付け …… 11 － 8
単体点検…… 11 － 9
フォグランプリレー …… 11 － 9
フォグランプスイッチ …… 11 － 9
メーター　&　ゲージ…… 11 － 10
準備品…… 11 － 10
内部回路図 …… 11 － 11
シートベルトウォーニング
（除くコンバーチブル）… 11 － 12
シートベルトウォーニング点検 …… 11 － 12
バックルスイッチ
（フロントシートインナーベルト ASSY RH）点検 … 11 － 12
クルーズコントロール…… 11 － 13
トラブルシューティング…… 11 － 13
トラブルシューティングの進め方 …… 11 － 13
前点検 …… 11 － 13
ダイアグノーシス点検 …… 11 － 14
入力点検 …… 11 － 16

無断複製禁止

サ技報

T0003742

変更概要

トヨタ　セリカ修理書／追補版（品番 62331，1990 年 8 月発行）の内容に以下の内容を追加しました。
1　フォグランプの脱着，点検要領
2　シートベルトウォーニングの点検要領（除くコンバーチブル）
3　クルーズコントロール（トラブルシューティング）の点検要領
なお，オートドライブはクルーズコントロールと名称変更しました。

T0003743

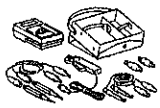
ライティング

準　備　品

工　具

クリップリムーバー	クリップ取りはずし用

計　器

	09082-00012　トヨタエレクトリカルテスター	各部点検用

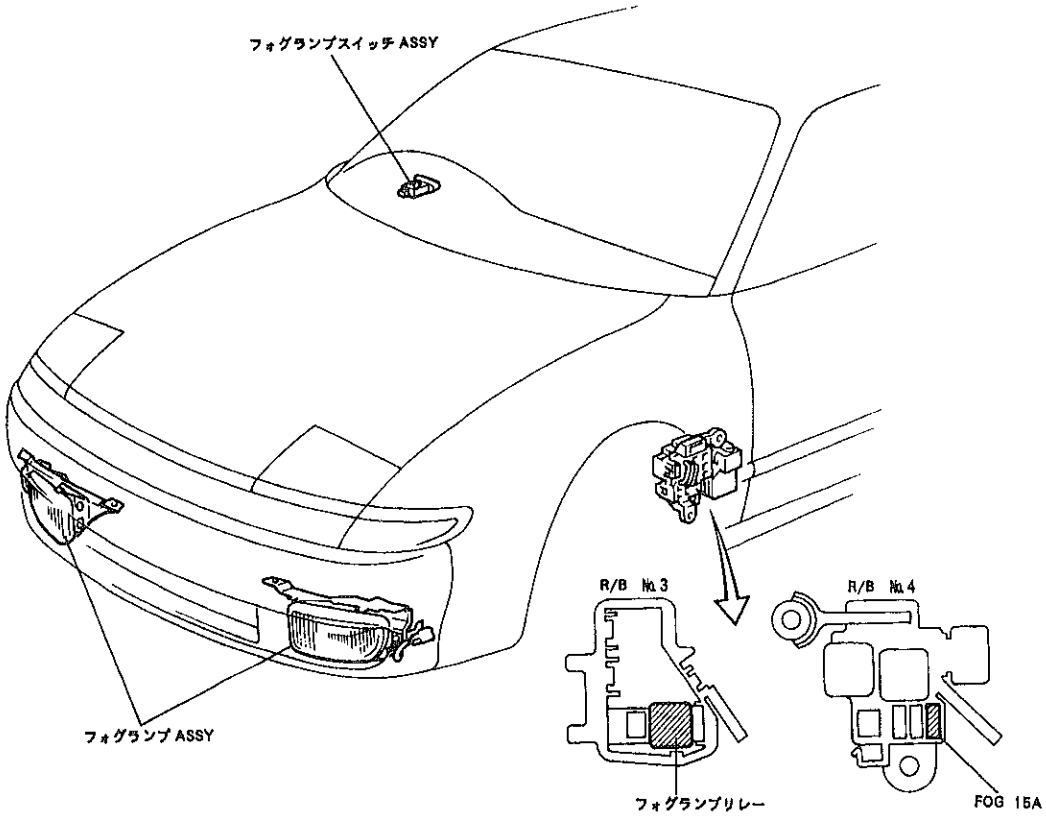
11

無断複製禁止

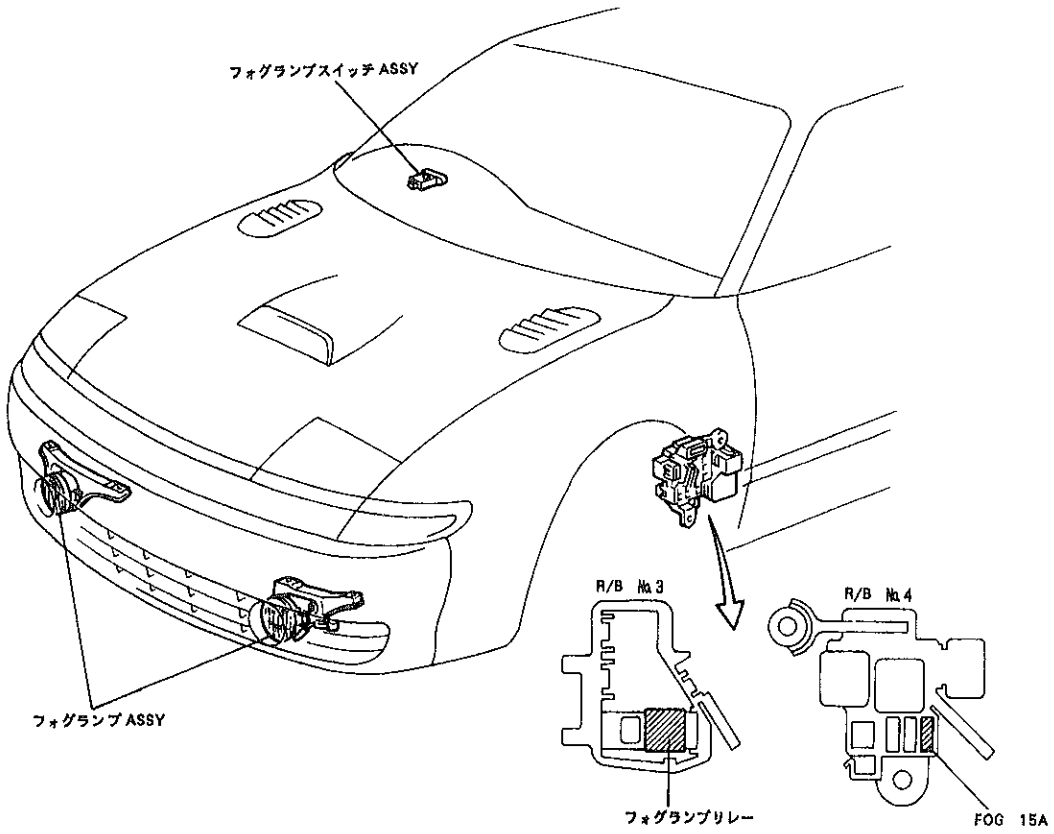
T0008744

部品配置図

2 WD



4 WD

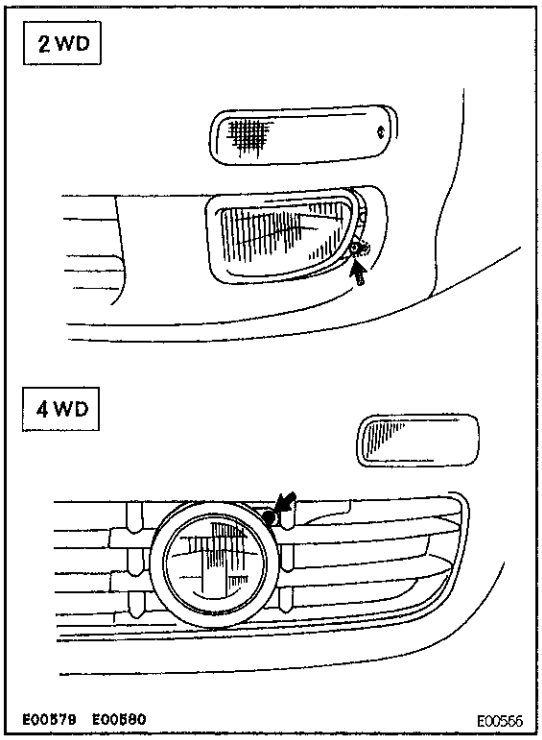


E00577 E00578

E00573

11

無断複製禁止



T0003745

フォグランプ

光軸調整（上下方向）

1 光軸調整（上下方向）

(1) エーミングスクリュー（左図）を回して調整する。

基 準 40m 以内を照らすこと

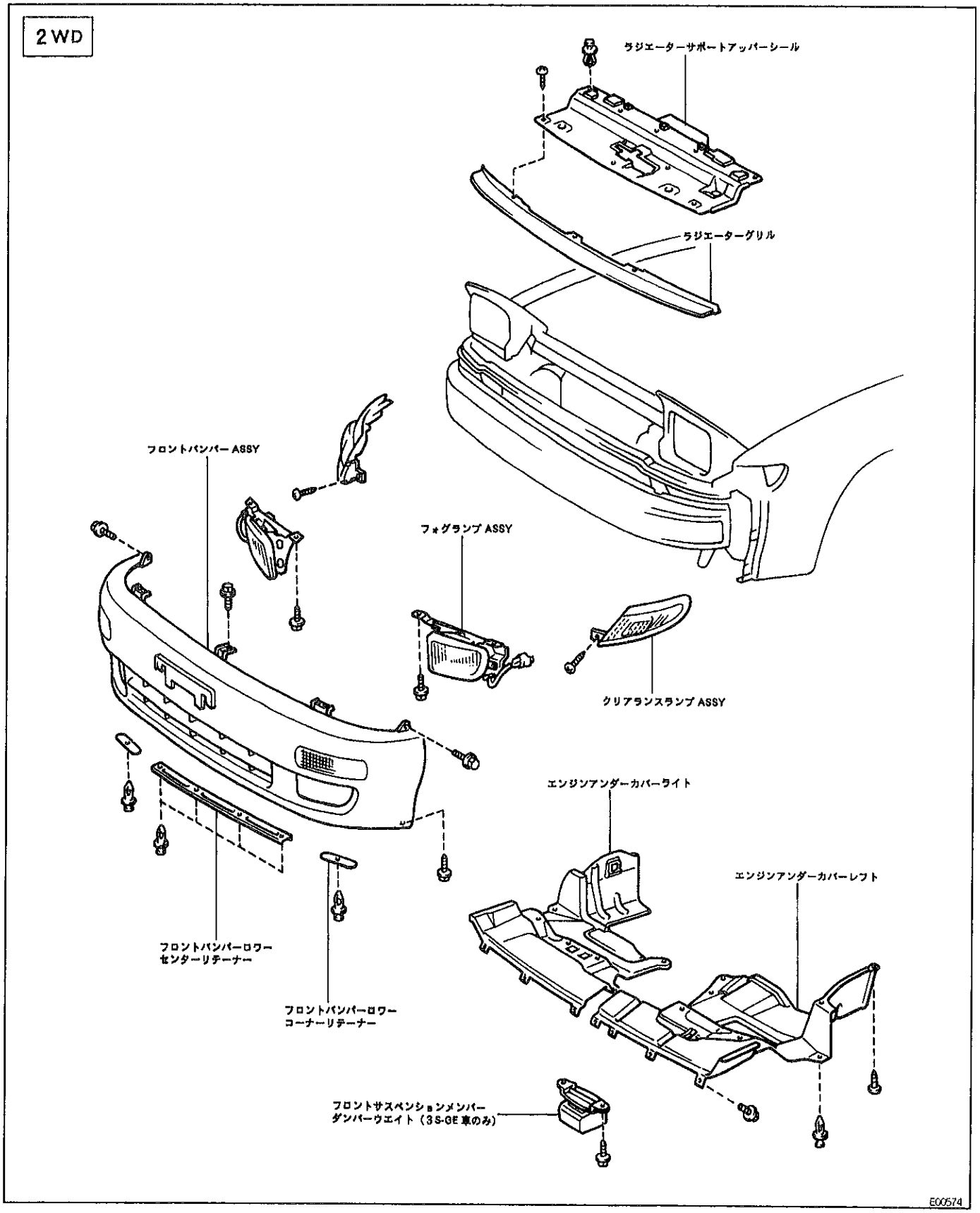
〈参考〉 エーミングスクリューをゆるめると手前を照らす。

無断複製禁止

T0003746

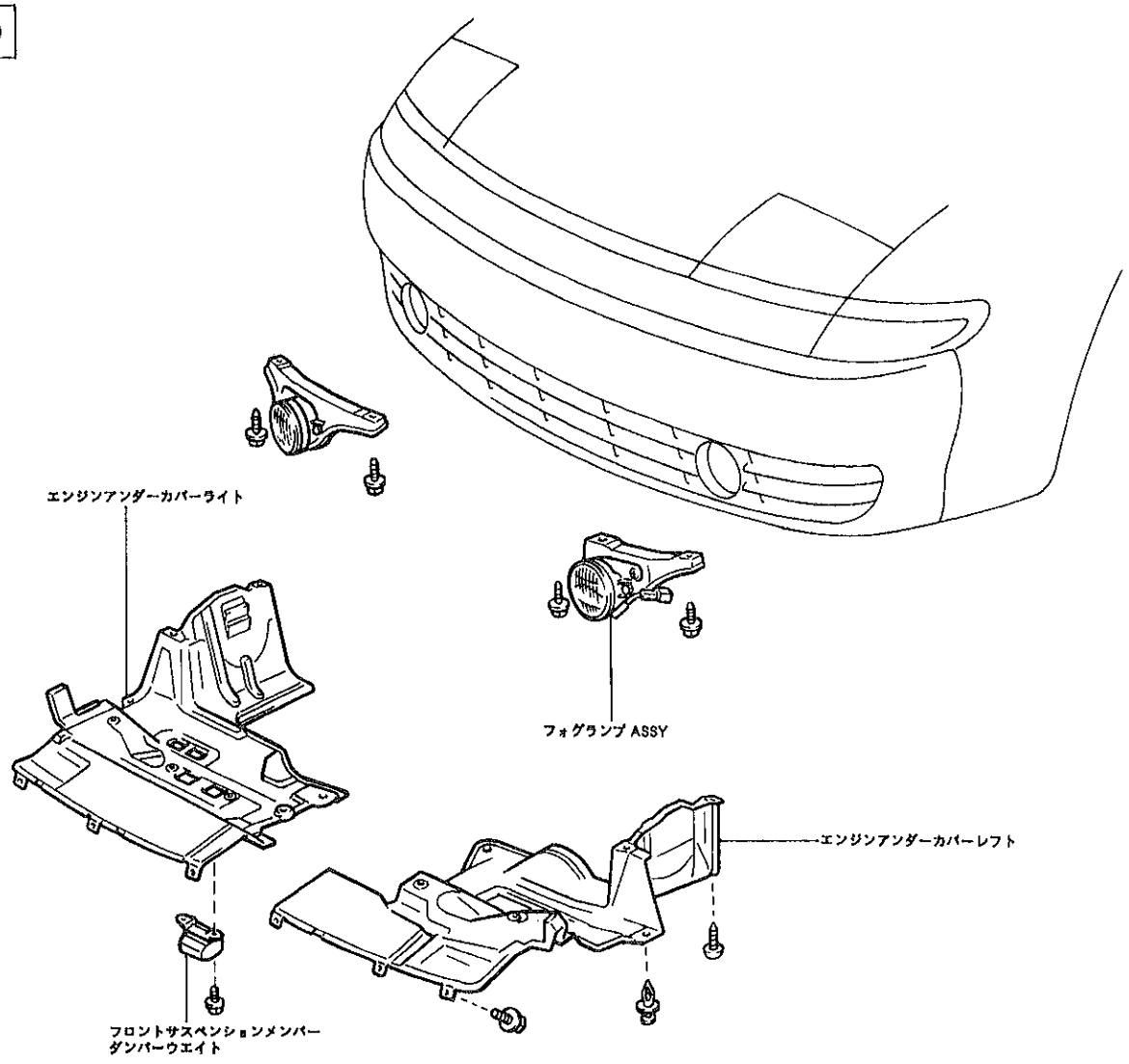
フォグランプ ASSY

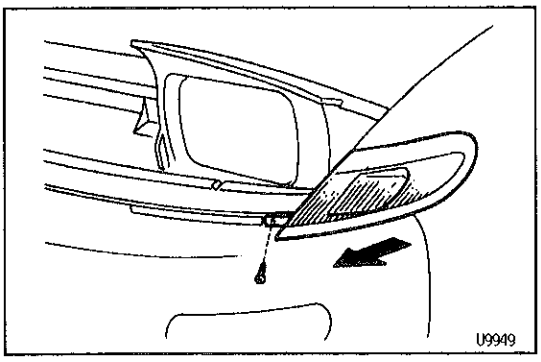
脱着構成図



無断複製禁止

4 WD





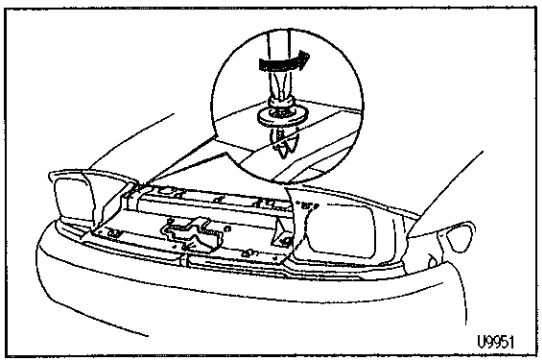
フォグランプ ASSY 取りはずし

2 WD

1 クリアランスランプ取りはずし

(1) スクリューを取りはずす。

(2) ランプを前方へ押して取りはずし，コネクターを切り離す。

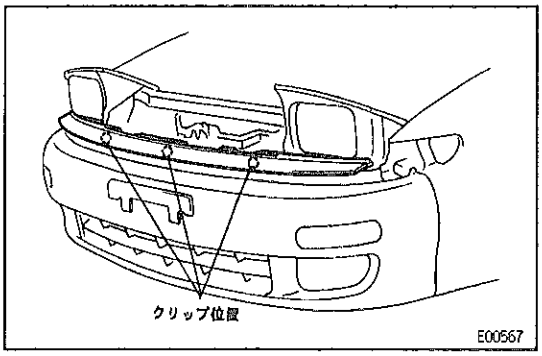


2 ラジエーターサポートアッパーシール取りはずし

(1) スクリュー３本を取りはずす。

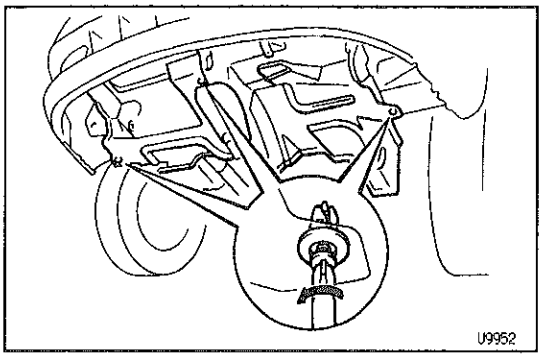
(2) クリップ７個を取りはずし，アッパーシールを取りはずす。

無断複製禁止



3 ラジエーターグリル取りはずし

(1) クリップ位置を前方に引いて取りはずす。

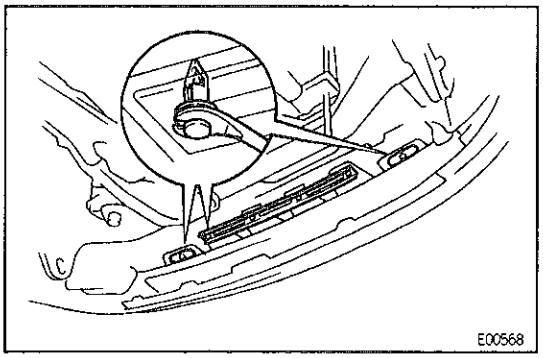


4 フロントサスペンションダンパーウエイト取りはずし（3S-GE 車）

5 エンジンアンダーカバー取りはずし

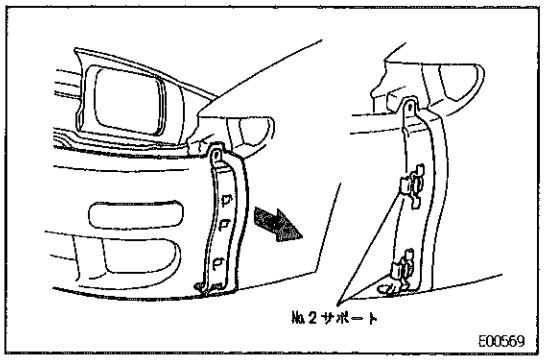
(1) クリップ3個を取りはずす。

(2) ボルト 13 本およびスクリュー4本をはずし。エンジンアンダーカバー（RH, LH）を取りはずす。



6 ロワーリテーナー取りはずし

(1) クリップリムーバーを使用してクリップ6個をはずし，ロワーセンターリテーナーおよびロワーサイドリテーナーを取りはずす。



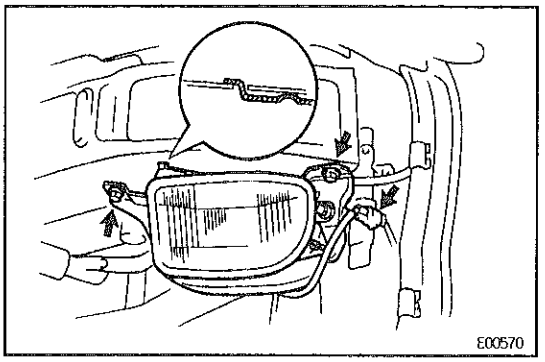
7 フロントバンパー ASSY 取りはずし

(1) サイドサポート部のボルト2本およびスクリュー2本を取りはずす。

(2) アッパーリインホースメント部のボルト5本を取りはずす。

(3) サイドサポートを車両外側に引いて№2サポートとのかん合をはずす。

(4) ターンシグナルランプのコネクターを切り離し，フロントバンパー ASSY を取りはずす。

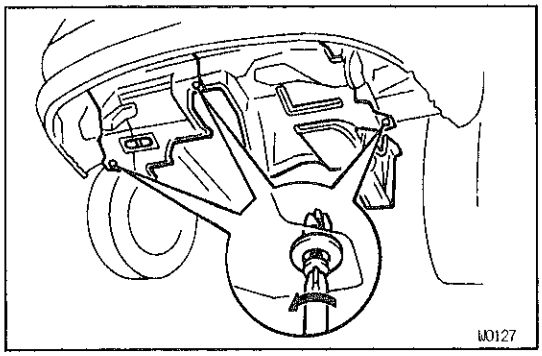


8 フォグランプ ASSY 取りはずし

(1) コネクターを切り離す。

(2) ボルト2本をはずし，フォグランプ ASSY を取りはずす。

無断複製禁止



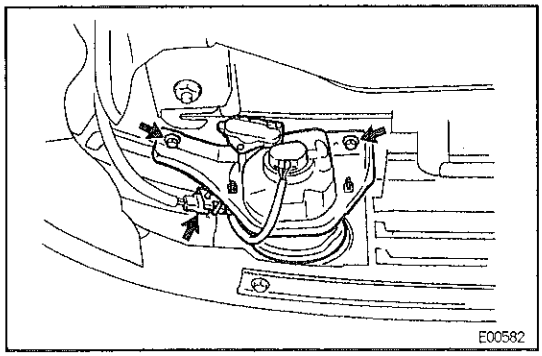
4WD

1 フロントサスペンションメンバーダンパーウエイト取りはずし

2 エンジンアンダーカバー取りはずし

(1) クリップ3個を取りはずす。

(2) ボルト13本およびスクリュー4本をはずし。エンジンアンダーカバー（RH，LH）を取りはずす。



3 フォグランプ ASSY 取りはずし

(1) コネクターを切り離す。

(2) ボルト2本をはずし，フォグランプ ASSY を取りはずす。

フォグランプ ASSY 取り付け

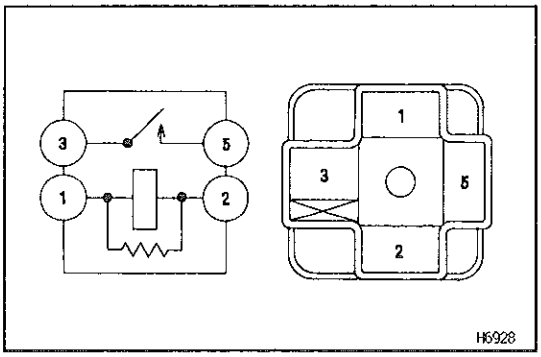
1 フォグランプ ASSY 取り付け

(1) 取り付けは光軸調整を追加する以外は取りはずしの逆手順で行う。

11

無断複製禁止

T0003747



単体点検

フォグランプリレー

1　導通点検

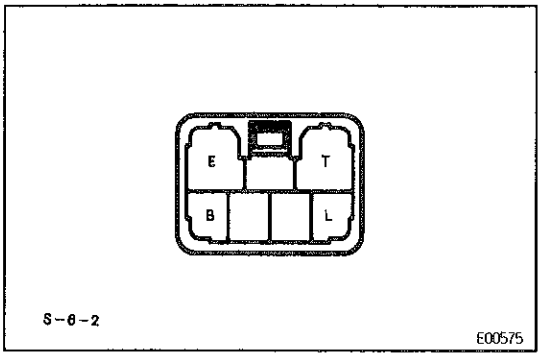
(1)　コネクター各端子間の導通を点検する。

基　準　　1端子↔2端子間……導通あり

3端子↔5端子間……導通なし

(2)　コネクターの1端子↔2端子間にバッテリー電圧を加えたとき，3端子↔5端子間の導通を点検する。

基　準　　導通あり

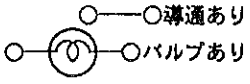


フォグランプスイッチ

1　導通および照明バルブ点検

(1)　コネクター各端子間の導通および照明バルブの点検を行う。

基　準



切り替え ＼ 端子記号	B	L	T	E
OFF				
ON	○	○		

JA0764

11

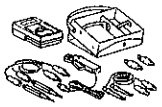
無断複製禁止

10003748

メーター & ゲージ

準 備 品

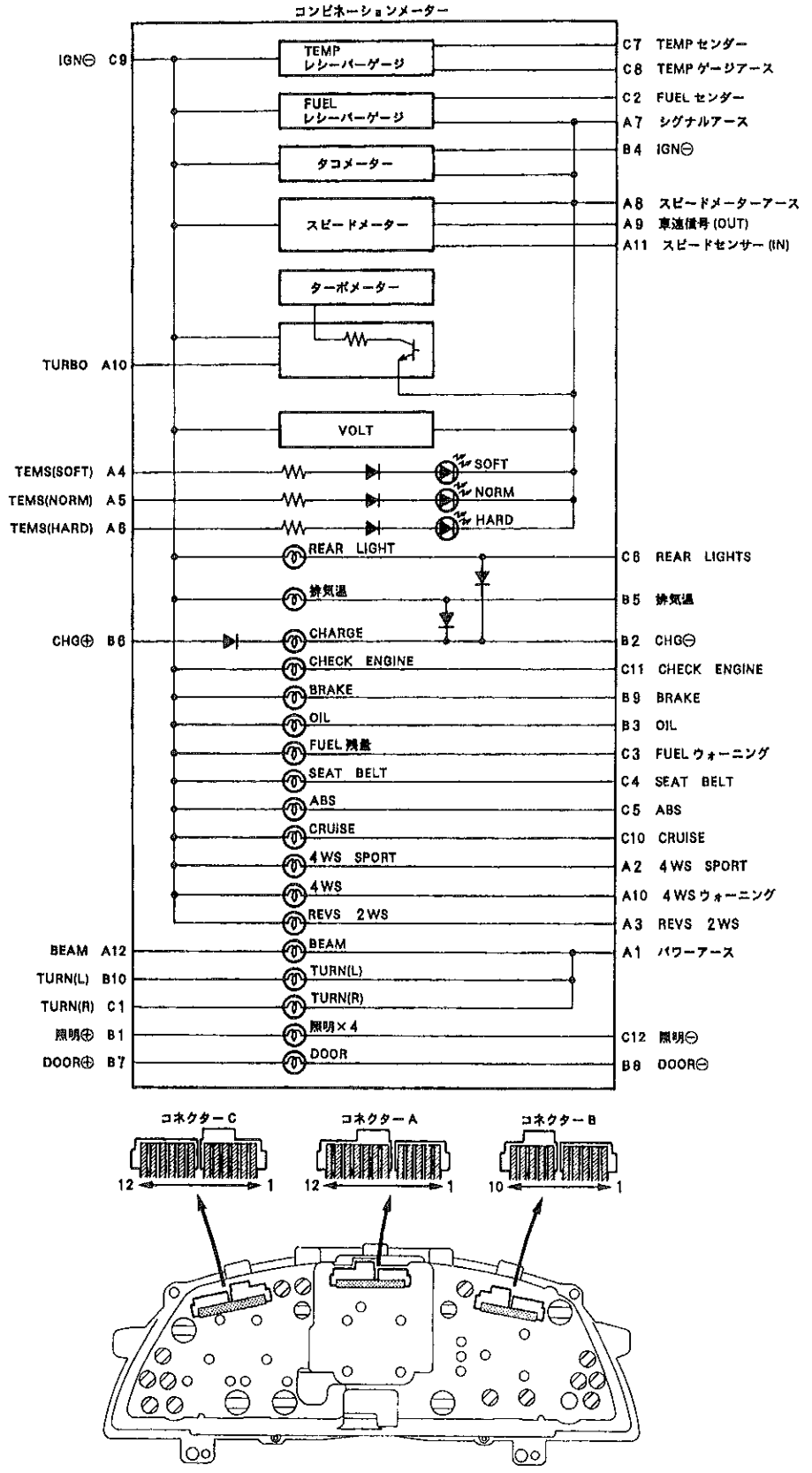
計 器

	09082-00012	トヨタエレクトリカルテスター	各部点検用

無断複製禁止

T0003749

内部回路図



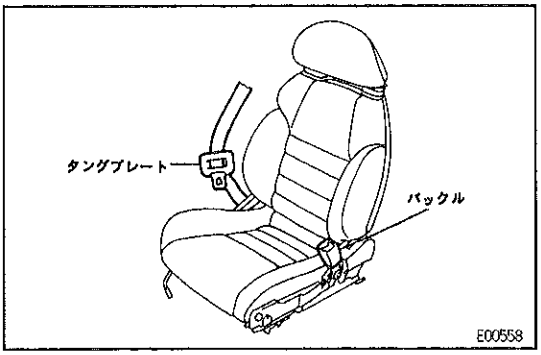
E00586 H6707

E00572

無断複製禁止

T0003760

シートベルトウォーニング（除くコンバーチブル）

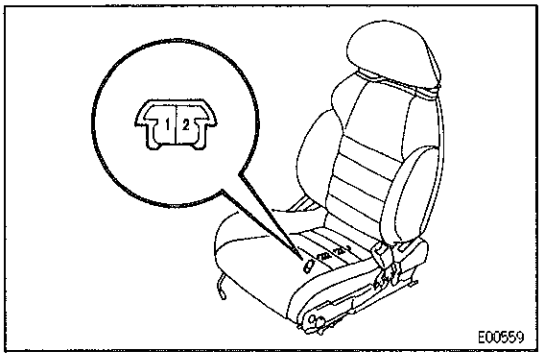


シートベルトウォーニング点検

1 機能点検

(1) イグニッションスイッチをONにしたとき，シートベルトウォーニングランプが点灯することを確認する。

(2) 運転席シートベルトのバックル（フロントシートインナーベルト）にタングプレートをセットしたとき，シートベルトウォーニングランプが消灯することを確認する。

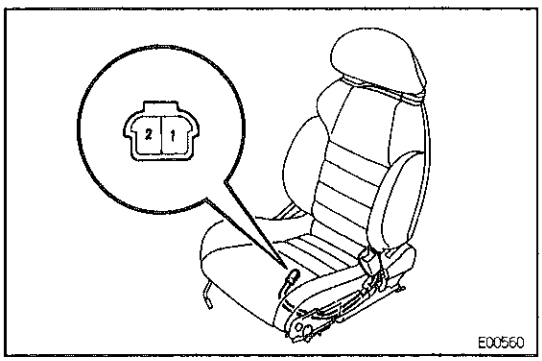


2 回路点検

(1) 運転席シートベルトのバックルスイッチコネクターを切り離す。

(2) イグニッションスイッチをONにしたとき，シートベルトウォーニングランプが点灯しないことを確認する。

(3) (2)の状態でバックルスイッチの車両W/H側コネクター端子間を短絡したとき，シートベルトウォーニングランプが点灯することを確認する。



バックルスイッチ（フロントシートインナーベルトASSY RH）点検

1 導通点検

(1) 運転席シートベルトのバックルスイッチコネクターを切り離す。

(2) バックルスイッチコネクター端子間の導通を点検する。

基 準 フリー時……導通あり

タングプレートセット時……導通なし

無断複製禁止

T0003751

クルーズコントロール

トラブルシューティング

注意 コンピューターの記憶データが消去されるので，イグニッションスイッチをON以外にしたり，バッテリーターミナルをはずさない。

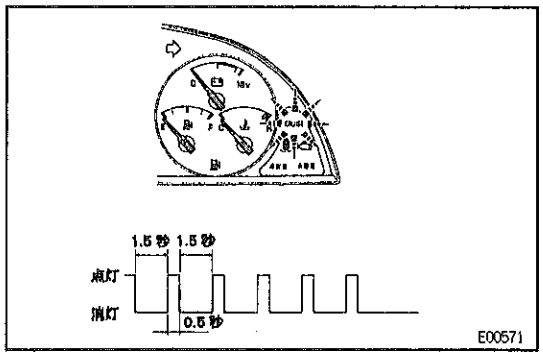
トラブルシューティングの進め方

1 前点検
2 ダイアグノーシス点検
3 入力点検
4 不具合現象別チャートによる点検

前点検

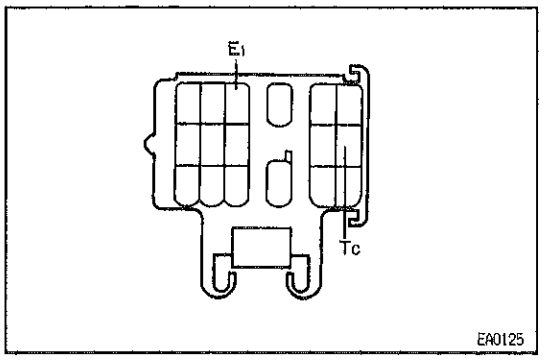
(1) アクチュエーター，アクセルケーブル，A/Dワイヤ，リンクASSYおよびベルクランクASSYの取り付けが正常であり，ワイヤおよびリンクが完全に接続されていることを確認する。
(2) アクセルペダル，アクセルワイヤ，A/Dワイヤ，リンクASSYおよびベルクランクASSYの動きがスムースであることを確認する。
(3) コントロールワイヤ，リンク系統に遊び，張り過ぎがないように調整する。
(4) コンピューター，アクチュエーター，コントロールスイッチおよび各キャンセルスイッチのコネクターが確実に接続されていることを確認する。
(5) エンジン回転状態で，パーキングブレーキレバーを操作したとき，コンビネーションメーター内のブレーキウォーニングランプが点灯することを確認する。
(6) イグニッションスイッチ ONで，メインスイッチを押したとき，コンビネーションメーター内のCRUISEインジケーターランプが点灯することを確認する。

無断複製禁止



ダイアグノーシス点検

注意 ダイアグノーシスは，クルーズコントロール走行中，スピードセンサー回路およびスピードコントロールアクチュエーター回路の異常発生を，メーター内インジケーターランプを5回点滅させて運転車に知らせる。（コード番号23，41についてはオートキャンセルするのみ）また，故障診断コードをメーター内のインジケーターランプの点滅で表示するが，ダイアグノーシスの記憶はイグニッションスイッチをON以外にすると消去される。したがって，ダイアグノーシス点検は走行テスト後，エンジン回転中の状態で行う。

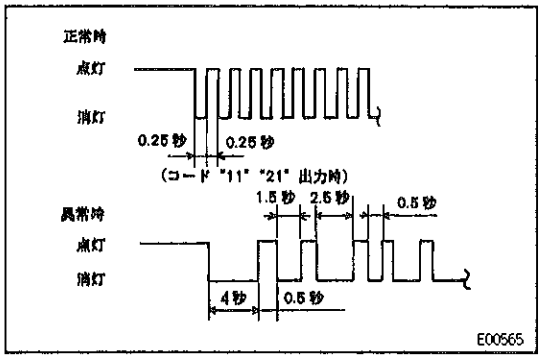


1 イグニッションスイッチ ON 継続

2 ダイアグノーシスコード読み取り

(1) ダイアグノーシスコネクターの T_c↔E_1 端子を短絡する。

注意 短絡位置を間違えると故障の原因になるため，絶対に間違えない。



(2) CRUISE インジケーターランプの点滅回数を読み取る。

無断複製禁止

〈参考〉　ダイアグノーシスコード一覧表

コード番号	診断項目	インジケーターランプ点滅周期	診断内容	点検内容
11	スピードコントロールアクチュエーター系(モーター)	点灯 消灯 	• アクチュエーター内のモーターに過電流が流れた • アクチュエーター内のモーターへの出力が，増速側へ100%デューティーになった	• スピードコントロールアクチュエーター • スピードコントロールコンピューター • ワイヤハーネス
12	スピードコントロールアクチュエーター系（セーフティーマグネットクラッチ）	点灯 消灯 	• アクチュエーター内のマグネットクラッチが断線した • マグネットクラッチに過大電流が流れた	• スピードコントロールアクチュエーター • スピードコントロールコンピューター • ワイヤハーネス
13	スピードコントロールアクチュエーター系（ポテンショメーター）	点灯 消灯 	• アクチュエーター内のポテンショメーター出力が異常 • アクチュエーターの駆動信号を出してもポテンショメーターの出力が変化しない	• スピードコントロールアクチュエーター • ワイヤハーネス
21	スピードセンサー系	点灯 消灯 	クルーズコントロールセット中，車速信号が140msec以上入力されない	• スピードセンサー
23	車速リミッター系	点灯 消灯 	走行車速が記憶車速の－16km/h以下になった	
32	スピードコントロールスイッチ系（アース）	点灯 消灯 	スピードコントロールスイッチ(CCS系)がアースショートした	• ワイヤハーネス
34	スピードコントロールスイッチ系	点灯 消灯 	スピードコントロールスイッチがOFFにならない	• スピードコントロールスイッチ
41	コンピューター系	点灯 消灯 	コンピューター異常	• スピードコントロールコンピューター

JA1716

3　ダイアグノーシスコネクター開放
4　イグニッションスイッチ　OFF

無断複製禁止

入力点検

〈参考〉 スピードコントロールコンピューターは各スイッチとコンピューターまでの回路をメーター内のインジケーターランプの点滅で点検することができる。ただし，インジケーターランプは下記の作動条件でその回路が正常な場合のみコードを示す。

1 イグニッションスイッチ ON（No.1，No.2，No.3の点検の場合）

2 エンジン始動（No.4の点検の場合）

3 コード読み取り

(1) スピードコントロールスイッチをセット（またはリジューム）状態で保持する。

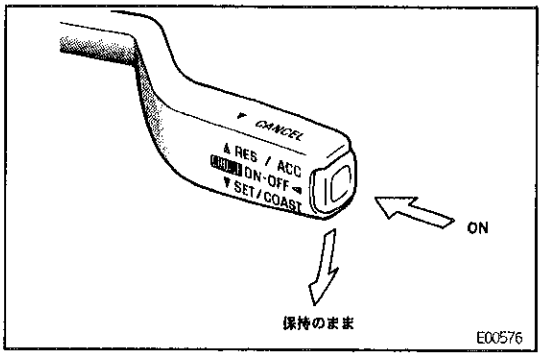
(2) メインスイッチをON（押す）する。

(3) 約3秒後（セットまたはリジューム状態を保持のまま），インジケーターランプが2回点滅（または3回点滅）を繰り返すことを確認する。

(4) 各入力操作を行いコードを読み取る。

注意 No.4の点検を行うときは，解除スイッチがすべてOFFの状態で行う。

〈参考〉 • 入力点検の操作および表示コードを下記に示す。
• 表示コードはNo.1→2→3→4の順に優先して表示する。



11

No.	診断系統	入力操作	インジケーターランプ点滅周期
1	SET/COASTスイッチ系	SET/COASTスイッチ ON	点灯 消灯
2	RES/ACCスイッチ系	RES/ACCスイッチ ON	点灯 消灯
3	各解除スイッチ系	各解除スイッチのいずれかをON ① CANSELスイッチ ② ストップランプスイッチ ③ クラッチスイッチ（M/T車） ④ ニュートラルスタートスイッチ（NまたはPレンジ）（A/T車） ⑤ パーキングブレーキスイッチ	点灯 消灯
4	車速信号系	車速約40km以下	点灯 消灯
		車速約40km以上	点灯 消灯

JA0759

4 イグニッションスイッチ OFF

無断複製禁止

トラブル現象別チャートによる点検

(1) 枠内の番号順に点検を行う。

不具合現象＼点検部位	ダイアグノーシスコード検出	実施する入力点検の項目と結果		スピードコントロールコンピューター	スピードコントロールアクチュエーター	スピードコントロールメインスイッチ	スピードコントロールスイッチ	ストップランプスイッチ	クラッチスイッチまたはニュートラルスタートスイッチ	パーキングブレーキスイッチ	スピードセンサーまたはスピードメーターケーブル	スロットルポジションセンサー	スロットルケーブルの遊び，作動状態	その他
・スピードメーター内のインジケーターが5回点滅する ・クルーズコントロールがセットできない ・クルーズコントロールセット後，キャンセルしてしまう	11	－		2	1									
	12	－		3	1			2						
	13	－		2	1									
	21	－		2							1			
	23	－		4	2							3	1	
	32	－		3		1	2							
	34	－		3		1	2							
	41	－		1										
		－												
	正常	№4	OK	8	7	1	2	3	4	5			6	
			NG	2							1			
セット車速が加速または減速側へ大きくずれる	－	№4	OK	4	3						2		1	
			NG											
セットするとハンチング現象が生じる	－	－		4	3						1		2	
ブレーキペダルを踏んでもクルーズコントロールが解除しない	－	№3	OK	3	1			2						
			NG	2				1						
パーキングブレーキを操作してもクルーズコントロールが解除しない	－	№3	OK	2	1									
			NG	2						1				

JA0760

無断複製禁止

不具合現象 ＼ 点検項目	ダイアグノーシスコード検出	実施する入力点検の項目と結果		スピードコントロールコンピューター	スピードコントロールアクチュエーター	スピードコントロールメインスイッチ	スピードコントロールスイッチ	ストップランプスイッチ	クラッチスイッチまたはニュートラルスタートスイッチ	パーキングブレーキスイッチ	スピードセンサーまたはスピードメーターケーブル	スロットルポジションセンサー	スロットルケーブルの遊び,作動状態	その他
"N" レンジにシフトしてもクルーズコントロールが解除しない (A/T)	−	No.3	OK	2	1									
			NG	2					1					
クラッチペダルを踏んでもクルーズコントロールが解除しない (M/T)	−	No.3	OK	2	1									
			NG	2					1					
コースト操作で減速しない	−	No.1	OK	3	1								2	
			NG	2			1							
アクセル操作で加速しない	−	No.2	OK	3	1								2	
			NG	2			1							
リジューム操作で復帰しない	−	No.2	OK	3	1								2	
			NG	2			1							
キャンセル操作でキャンセルしない	−	No.3	OK	2	1									
			NG	2			1							
車速が約40km/h以下でセットできる	−	No.4	OK	2	1									
			NG	2							1			
車速が約40km/h以下になっても自動キャンセルしない	−	No.4	OK	2	1									
			NG	3							1		2	
復帰および加速操作時の応答性が悪い	−	No.4	OK	3	2								1	
			NG	3								2	1	

JA0761

無断複製禁止